



議会だより

令和4年2月1日



出荷最盛期!あまくておいしい芳賀町産トマト

主 な 内 容

第7回芳賀町議会定例会

気になる議案ピックアップ	2~3
12月定例会の概要・議案一覧	4
閉会中の所管事務調査報告	5
一般質問	6
私のいいたいこと	7
研修報告・議会クイズ・編集室	8

議会ホームページは
こちらから



芳賀町議会

検索

令和3年第7回芳賀町議会定例会

11月30日から12月2日までの3日間の会期で開かれました。初日の11月30日は町長から提出された議案の提案理由の説明を受け、同意案を可決し、一般質問を行いました。最終日の12月2日に報告案件についての質疑を行い、その他の議案を原案どおり可決しました。

また、総務・教育民生・産業建設の各常任委員会から閉会中の事務調査結果を報告し、定例会を閉会しました。

人権擁護委員を推薦



つかはら やすお
塚原 康雄氏

令和4年3月31日をもって任期満了となる塚原康雄氏(祖母井)を引き続き最適者として法務大臣に推薦することを議員全員が同意しました。

〈ちょこっとQ&A〉

人権擁護委員とは？



毎月定例の人権相談のほか、人権尊重の考えを広めるために小中学校での人権教室や街頭での啓発活動など各種人権活動を行います。委員の人数は5人で任期は3年です。

契約の締結

LRT工事請負契約締結・停留場建設着工へ



▲停留場整備イメージ:清陵高校前停留場



▲軌道整備イメージ:清原工業団地内

※信号設備工事と電車線路設備工事については、町域区間約2.5キロで実施します。

12月定例会での議決を受け、LRT整備の主要となる工事に着工していきます。LRT車両「ライトライン」の運行に必要な信号設備工事や車両へ電気を供給するための電車線路設備工事をはじめ、芳賀町区間では最初となるレールを敷設する軌道工事や芳賀台停留場の新築工事に取り組んでいきます。今後も、交通や安全に配慮しながら工事を進めていきますので、ご理解ご協力をお願いします。



都市計画課担当

信号設備工事 契約金額 6,765万円
相手方 埼玉県さいたま市浦和区上木崎一丁目15番13号
日信電設株式会社

県道宇都宮茂木線軌道工事 契約金額 7億1,390万円
相手方 埼玉県さいたま市大宮区桜木町四丁目247番地
東鉄工業株式会社 埼玉支店

芳賀台停留場新築工事 契約金額 4,972万円
相手方 栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井500番地
竹石建設株式会社

電車線路設備工事 契約金額 6億5,450万円
相手方 栃木県宇都宮市今泉町531番地18
日本電設工業株式会社 栃木営業所

条例の一部改正

芳賀東小学校新学童保育施設 1月から利用開始へ

芳賀東小学校校庭内に建築中だった学童保育施設「なかよしクラブ」の完成に伴い、所在地が変更になったため条例の改正を行いました。12月28日に保護者の見学会を行い、1月4日から利用開始となりました。



▲新築された「なかよしクラブ」

新たな「なかよしクラブ」が完成しました。

農業者トレーニングセンター内にあった「なかよしクラブ」ですが、祖陽が丘への転入者と学童保育の利用者の増加に対応するため、芳賀東小学校校庭内に新たに建築しました。

保育室4部屋、静養室2部屋、事務室、トイレや手洗い場等を備えた軽量鉄骨プレハブ造の平屋建て、定員120名の建物です。



子育て支援課担当



▲広くなった保育室

契約の締結

B&G海洋センタープール工事に 1億840万円 7月から営業再開予定

契約相手方 栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井500番地
竹石建設株式会社

プールの天井工事が1月から始まりました。工事期間が約半年、工事完了が6月、7月から営業再開の予定です。



天井改修の工法について

今回の天井改修工事は、天井材に金属製波型吸音材を使用した、下地鉄骨一体型工法で施工します。プールの屋根本体に、下地材として軽量鉄骨を取り付けた上で天井材を設置する非常に安全性が高い工法です。また、使用する天井材は、軽量で耐水性が高く、かつ吸音性も高いので、プール内の静音性も保たれ、今までどおり安全で快適に水泳を楽しむことができます。



生涯学習課担当



▲工事が始まった館内



議会 一問一答

問 もう少し早い工事発注はできなかったのか。

答 工法の見直し、費用の面、安全性などを加味し、調査や工法の検討等結論に至るまで時間がかかってしまいました。

令和3年第7回定例会議案一覧

上程された議案・概要 賛成：○ 反対：× ※小林俊夫議員は議長のため採決には加わりません。		中村由美子	有坂隆志	江間田信一	山口菊一郎	岡田年弘	大根田周平	大根田弘	北條勲	小林一男	石川保	岩村治雄	小林隆志	小林信二	小林俊夫	議決結果	
		採決結果															
同意																	
同意案第5号	人権擁護委員の候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案同意
報告																	
報告第9号	専決処分の報告について(損害賠償の額の決定及び和解)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第10号	専決処分の報告について(工事請負契約の変更(令和3年度芳賀東小学校学童保育施設新築工事))	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第11号	専決処分の報告について(工事請負契約の変更(信号設備(継電連動装置)工事))	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
条例改正																	
議案第56号	芳賀町都市計画税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第57号	芳賀町国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第58号	芳賀町放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第59号	芳賀町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第60号	芳賀町土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
契約																	
議案第61号	工事請負契約の締結について(県道宇都宮茂木線軌道工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第62号	工事請負契約の締結について(信号設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第63号	工事請負契約の締結について(電車線路設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第64号	工事請負契約の締結について(令和3年度芳賀町B&G海洋センタープール天井改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第69号	工事請負契約の締結について(芳賀台停留場新築工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
財産の取得																	
議案第65号	財産の取得について(T型レール(50N)の購入)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
補正予算																	
議案第66号	令和3年度芳賀町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第67号	令和3年度芳賀町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第68号	令和3年度芳賀工業団地排水処理センター特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第70号	令和3年度芳賀町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決

議会閉会中の所管事務調査報告

総務・教育民生・産業建設の各常任委員会では所管する事務について、行政視察は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しましたが、自主的な調査を行い、12月議会に調査結果を報告しました。

総務常任委員会

調査事項

公共施設の維持管理のあり方について

調査結果

町有施設の維持管理は、執行部所管と教育委員会所管等で、管理担当が縦割りとなって予算を計上し対応している現状がある。そのため、大規模で高額修繕が必要な場合には、対応しきれていない。

町全体の施設に対応する組織横断的な担当部署が必要であり、その部署には修繕費用の予算についても十分な対応が必要と思われる。課題としては、統括的な担当部署を開設するためには、人的・技能的・金銭的等の多様な面の配慮を要するので、早急な対応は困難と思われる。

当面は、現状の担当部署での維持管理となるので、金銭的な配慮として修繕費用の十分な確保の検討を要する。

調査の意見と提言

町有施設は所管するそれぞれの課が管理しており、大半の施設では長期維持管理計画は策定されておらず、壊れてから改修を検討する状況であり、修繕までの長期化、修繕費用の増大を招き、ひいては利用者への不便をかけることとなる。

現在LRT事業、工業団地造成、インフラ整備事業等財政が厳しい中ではあるが、早期に個別施設維持管理計画を策定し、財政計画との調整を図りながら、後期振興計画、公共施設総合計画に反映し、計画的な修繕に努め、利用者の利便性の向上、改修費用の圧縮に努められたい。

教育民生常任委員会

調査事項

1) コロナウイルスワクチンの接種について 2) 公共施設(スポーツ施設)の管理について

調査結果

1) コロナウイルスワクチンの接種について

○感染拡大の「第6波」が心配されるが、今後も密の回避・手洗い・マスク着用などの感染防止対策を継続する。

○厚生労働省は、3回目の追加ワクチン接種について、2回目の接種から8か月を経過した希望者を対象として、12月から開始する方針を10月28日付けで決めた。

○3回目のワクチン接種についても、医療従事者や関係者との連携により、接種が円滑に進むよう期待している。

2) 公共施設(スポーツ施設)の管理について

○指定管理者の管理の責任を明確にし、施設の設置者である町とで、施設の点検・維持管理の連携が進展するよう期待している。

調査の意見と提言

1) 新型コロナウイルスワクチン接種については、2回目まで順調に行われており、11月末現在、88.2%の町民が接種を終了し、特に問題はなかったと思われる。今後3回目の追加接種においてもスムーズに対応できるよう準備を進められたい。

2) 公共施設(スポーツ施設)の管理については、今後、指定管理者と点検の仕組みなどを含め、協定の内容を改める検討が必要である。また、公共施設維持管理計画により、管財係と協議をし、計画を遂行することにより、結果的に費用や改修工期が抑えられる。利用者である町民に長期にわたり迷惑をかけることのないよう、庁内連携の強化を図り、トータル的に判断するよう努められたい。

産業建設常任委員会

調査事項

LRT(次世代型路面電車)を活かした魅力あるまちづくり対策について

調査結果

○道の駅「きつれがわ」

温泉、クアハウス、足湯を併設する道の駅。5年前に全面改修を行い、大正ロマン、大正モダンをテーマにさくら市の持つ親しみやすい素朴さと懐かしい原風景に触れることができる施設となっている。

○道の駅「もてぎ」

地元特産物のゆず、いちご、ブルーベリー等を買入れ、町有加工所で商品化し販売している。また、道の駅もてぎ会員制度「もてぎすきだっぺクラブ」を発足し、道の駅もてぎの情報をお客様に積極的に発信している。

直営の観光農園ではいちご狩り体験ができ、摘みたてのいちごを直売所で販売している。

○道の駅「ろまんちっく村」

指定管理者のマネジメントが特徴的で施設の活用が利益につながっている道の駅であり、直売所、スパ、宿泊施設、地ビールレストラン、ドッグラン等総面積41ヘクタールの大型道の駅である。

○道の駅「はが」の今後の取り組み

二酸化炭素排出の抑制を目的として、環境省の補助事業を活用する。具体的には太陽光発電、照明のLED化、空調設備の改修を行う。さらに、災害発生時には避難所として活用するために蓄電池を導入する。

LRT開業による交流人口の拠点整備を計画的に実施する予定である。

調査の意見と提言

LRT(次世代型路面電車)開通に伴い、芳賀町の魅力を発信し交流人口を増やすため、トランジットセンターから道の駅間の公共交通をあらかじめ整備し、地域活性化に資する観光振興として道の駅はがを町内外有識者からの意見を参考に改修されたい。

また、町内組織や芳賀郡内道の駅と連携し、中長期滞在につながる観光ルートの造成、さらには地域の魅力ある観光資源を掘り起こし、デジタルマーケティングも活用した情報発信ができるように検討し、構築されたい。



岡田年弘が問う 優良農地を守るために

問 北部第1、第2地区ほ場整備のように、他地区においてもほ場整備事業を展開していくのか。

答 町長 他地区への整備事業の展開については、これからも地元の要望に基づき推進していきたいと考えています。地元の合意形成が非常に重要となるので土地改良区や地元関係者ととも推進体制を整え、再ほ場整備のほか、地形、作付け状況に応じて、稲毛田地区のように高収益作物の振興を目指す畑地化など、その地域に最適な手法を地元の皆さんとともに検討し、推進していきたいと考えています。

問 打越新田地区ほ場整備の成果として、担い手の人数、集積状況について伺う。

答 農政課長 担い手は、着工前3名という状況でしたが、現在、中心経営体としての担い手は6名となりました。自己所有地と、借受している賃借権設定分合わせて令和2年度末の集積面積は18.2haで、ほ場整備完了後の農用地面積22.6haに対する集積率は約80%となっています。

問 高い成果につながった要因は。

答 農政課長 整備前は、農地の大部分が不整形の小区画で、幹線排水路が未整備のため農地の有効利用が十分図られていない状況でした。事業の完了後は、農地の大区画化や道路の整備に伴い大型機械による効率的な作業体系が確立し、麦・大豆の作付けが可能になるなど受け手の営農条件が大幅に改善されたため、農地の貸し借りが促進され、高い集積率につながったと考えています。

問 稲毛田地区ほ場整備事業の概要について伺う。

答 農政課長 事業の対象面積は、旧稲毛田小学校南側に広がる21.5haで、その全てを畑地化し高収益作物の導入を進めています。具体的には、地区内に分散する梨畑と新規の梨畑を集約して梨団地を整備するとともに、残りの区画では収益性の高い露地野菜などの栽培を推進するものです。

問 稲毛田地区ほ場整備の進捗状況と集積予定は。

答 農政課長 令和2年度から工事が始まり、2年度の実績は整地工事約9.5haを施工しました。残りの12haの整地工事は、令和3年度で完了する予定です。集積状況は、梨団地分として既存分4haと新規分3.4ha、地元担い手分4.4ha、法人の三井不動産ワールドファーム分として6.5ha、合計18.3haが担い手となる4経営体に集積される予定です。

問 今後ほ場整備を予定している地区はあるのか。

答 農政課長 八ツ木地区から相談を受けています。経過としては、令和元年に地区委員会の説明と協議・検討を行っており、令和2年度には地元説明会を開催しています。現在は、ほ場整備の必要性を含めて地元で慎重に検討している状況で、事業の実施についてはまだ確定していません。

次回の定例会は3月1日からの予定です。

ただ今、多人数の傍聴は自粛いただいております。

議会は、はがチャンネルでも放送します。



放送時間

会議当日 午後8時から
再放送 翌日の午後2時から



一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以内とされています。



新成人に聞きました 私のいたいこと



うえ き だい すけ
植木 大介さん
(祖母井南)

若者の声や力を届けるには

家族や町民の皆さまの支えにより、新成人の年を迎えられたことを心より感謝いたします。コロナ禍の昨今、多くの課題に直面し、未曾有の危機に陥り、様々な変革に迫られています。それを打開するものの一つとして、若者の柔軟で斬新な発想と行動力、そして、情熱であると信じています。だから、私たちの若い声や力を国政や地方自治に届けたいのです。

例えば、町民の意見や要望、陳情等に触れ、我々世代の考えを述べる場を得たり、公共施設等に意見箱を設置したりすれば、容易に発信ができます。また、私たちの次世代に議会を身近に感じてもらう機会として、学生による議会の開催も考えられます。

私の大切な時間を過ごしてきた芳賀町がさらに発展し、良い方向に進んでいくことを願っています。



たかむら まい か
篁 茉依果さん
(ハツ木)

より住みやすい芳賀町へ

私は芳賀町で18年間過ごしました。進学に合わせて、都心と地方の両方での一人暮らしを経験しましたが、自然に囲まれた環境でのびのびと過ごせたことは貴重だったと思います。一方で、交通の便が悪く通学等において親の負担が大きかったです。交通手段として自転車しか使えなかった中高生の頃は不自由を感じていました。また、自由に動けないことを理由に、無意識ながら経験を積む機会を狭めていた気がします。

LRTの造成工事が進行中で、そんな不便も解消されるのでしょうか。帰省の度にその工事が着々と進んでいる様子が見られ、運行開始がとても楽しみです。加えて、LRTを軸にしたバス路線の再編等が計画されていると聞きます。公共交通機関が充実すれば、もっと魅力的な街になるのではないのでしょうか。LRTを有効活用した新たな交通網に期待しています。



てつか そう りゅう
手塚 爽流さん
(西水沼)

故郷を思う

初めて新型コロナウイルスが報告されてから、早2年という月日が経ちました。今ではウィズコロナ・アフターコロナと言われるほど、日本の生活様式や企業活動が変化しています。今後も多大な影響が予想される社会を私たち新成人はどのように歩いていくか、令和4年は「試される年」ではないでしょうか。

20年もの間過ごしてきた芳賀町の自然の豊かさ、地域の繋がりは私に故郷の安心感、温かさを与えてくれました。自然と共に人と人が親睦を深め、協力し合える関係性が住み心地の良い町にしていると感じます。そんな芳賀町に私は「与えられる側」から「与える側」になりたいです。今ある芳賀町の魅力に加え、その土地に根差した活動に力を入れることで、地域活性化に貢献したいと考えています。

生まれ育った町に恩返しができるその日まで、歩みを止めず、前を向いて進みます。



今月の表紙



今回はトマト農家吉永貴之さん(稲毛田)のハウスにお邪魔しました。

今の時期のトマトは越冬トマトといい、10月から6月末まで収穫するそうです。約50aの面積に「麗妃(れいき)」、「かれん」という2品種を丹精込めて栽培しています。ハウスの中はつやつやとした赤いトマト、色づき始めたトマトがたくさん実っていました。トマト好きにはたまりません。撮影にご協力いただきありがとうございました。

研修報告

栃木県町村議会議員研修会

11月25日、県総合文化センターで栃木県町村議会議員研修会が行われました。

講師は、子ども家庭教育フォーラム代表の富田富士也氏と政治評論家の有馬晴海氏で、富田氏から「議員は「街角」のカウンセラー～「還る家」はありますか～」、有馬氏から「これからの政局・政治動向」というテーマで講演を聴きました。



▲芳賀北小学校持久走大会(12月1日)

はがまち

議会クイズ



正解者の中から抽選で3名の方に粗品を進呈します。

問1

芳賀東小学校学童保育施設のクラブ名は？

- ①おひさまクラブ ②あおぞらクラブ
- ③なかよしクラブ

問2

工事が始まるLRTの停留場名は？

- ①芳賀台 ②かしの森公園前
- ③芳賀・高根沢工業団地

応募方法：はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢、議会へのご意見を書いて下記までお送りください。(FAX可)

あて先：321-3392
芳賀町大字祖母井1020
芳賀町議会事務局 議会だより係
(FAX) 677-6057

締め切り：令和4年2月28日(月) 必着
※答えは次号で発表します。

当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

今回はLRTタオル、マスク、とちぎ国体クリアファイル、マスクケースをセットにしました。たくさんのご応募をお待ちしております。



184号答え 問1：③T型レール：②1,300台
たくさんのご応募ありがとうございました。



編集室



庭の「ロウバイ」も寒風のなか咲いて見頃になりました。終わりの見えないコロナ感染症については今後もマスク着用・3密の回避など感染拡大防止対策を続ける必要があります。今年に入り感染力が強いと言われているオミクロン株による感染拡大の「第6波」が心配です。町内では、3回目のワクチン接種が始まりました。これまでと同様に医療従事者や関係者との連携により、接種がスムーズに進むよう期待しています。

(委員長 大根田弘)

